



どくそうてき 独創的メカづくりが将来の日本を築く しょうらい にほん きず

ねんど 2012年度 日本機械学会優秀製品賞受賞 にほんきかいがつかいゆうしうせいひんしょうじゅしょう

にほん せんたんかかくぎじゅつ (日本の先端科学技術の紹介) しょうかい

しーぴーだぶりゅえす (せるぶろせつしんぐ わくすてしょん)

『CPWS(セルプロセッシングワークステーション)システム』 し す て む



8月7日は「機械の日」

8月1日~7日は「機械週間」

再生医療の研究を支援する「CPWSシステム」

パナソニック ヘルスケア株式会社

あいびーえすさいばう だいひょう かんさいばう ぱいよう かくまく ひふ そしき ぞうき じんこうてき さくせい
iPS細胞に代表される幹細胞を培養して、角膜や皮膚などの組織や臓器を人工的に作成
いしょく さいせいいりょう なんびょう あたら ちりょうばう きたい かんさいばう ぱいよう
して移植する再生医療が、難病の新しい治療法として期待されています。幹細胞は、培養
さきょうちゅう きん ういるす かんせん し むきん じょうたい あんぜん さぎょう
作業中に菌やウイルスに感染すると死んでしまうので、無菌の状態で安全に作業すること
じゅうよう しーぴーだぶりゅえす しすてむ きん ういるす ころ のうりょく かさんかすいそ さいばうそう
が重要です。「CPWSシステム」は、菌やウイルスを殺す能力がある過酸化水素で細胞操
さしつ むきん じょうたい さいばうばいようさぎょう むきんかんきょう こがた そうち じつけん
作室を無菌の状態にできます。これに、細胞培養器、顕微鏡、遠心分離機を接続すること
で細胞培養作業のための無菌環境を小型の装置で実現しています。

再生医療の行われ方

